

千葉経済論叢

第 66 号
2022年 6 月

〈論文〉

- コロナ禍のフランス：ヨーロッパ現代思想における比較文化学 佐藤 典子 (1)
- 貿易から見た産業高度化：PRODYおよびEXPYの再考 福本 真弓・高良 佑樹 (25)
- 流動性需要のある金融仲介機関とマクロ・モデル 青木 慎 (37)
- 技術的变化とカレント・コストの選択問題—Revsine学説に依拠して— 五十川 陽 (55)
- 日本におけるセキュリティ概念の展開
—情報技術の発展と脅威の多様化に関する一考察— 近藤 光 (75)
- 新型コロナウイルスが博物館に及ぼす影響
—日本と欧米の比較から見るコロナ禍での博物館事情— 菅根 幸裕 (95)
- 『バンドスト』と『冬物語』 菊川 倫子 (113)
- 「失敗」からはじまるダブル・ループ組織学習に関する一考察
—非財務報告における負の情報開示の意義— 周 炫宗・佐藤 恵 (127)
- 大学におけるオンデマンド授業の改善点について 串山 寿・三浦 洋子 (147)
- 東アジアのなかの中世日本の貨幣—成果と論点 川戸 貴史 (163)
- 木材利用による持続可能なまちづくりの方向性
—静謐なコミュニティ形成のための木製フェンスの活用— 松永 光雄 (187)
- ダイバーシティとインクルージョン—KHコーダーによる新聞記事分析— 吉澤 昭人 (205)
- 内部統制に関わる監査役の責任に関する考察 麦島 哲 (221)
- 「探究心を引き出す総合的な学習の時間の指導法」 渋谷 修造 (247)
- 地域における産業遺産の意義
—赤沢自然休養林と赤沢森林鉄道を活用した地域課題の解決— 恩田 睦 (255)
- 州法預金保険制度の成立とポピュリスト運動
—米国ネブラスカ州の場合— 黒羽 雅子 (277)